

こおりやま公民協奏エリアプラットフォーム
第2回こおりやま「まちづくり勉強会」
～まちの多様なひとと作り・育むまち～
を開催します



ターゲット 11. a

2024年 2月 13日
郡山市都市構想部
都市政策課
課長 吉澤 信之
TEL：924-2328

SDGs ターゲット 11.a 「経済、社会、環境面における都市部、都市周辺部及び農村部間の良好なつながりを支援する。」

本市が進める「こおりやま公民協奏エリアプラットフォーム」事業の一環として、官民連携により一体となって継続的なエリアマネジメントを目指し、第2回こおりやま「まちづくり勉強会」を以下のとおり開催します。

- 1 日 時 3月17日(日) 午後1時～午後3時30分
- 2 会 場 ビッグアイ 7階 市民交流プラザ 和室 (駅前2丁目11-1)
- 3 内 容

<第1部> 基調講演

テーマ：～まちの多様なひとと作り・育むまち～

[講師プロフィール] 飯石 藍 氏

公共空間にまつわる実践型メディア「公共R不動産」にて、公共空間活用のリサーチ&情報発信、「公共空間逆プロポーザル」など、公共空間のクリエイティブな活用に向けた様々な事業を企画推進。

公共R不動産メディア事業部マネージャー、株式会社 nest 取締役。

<第2部> こおりやま まちづくりディスカッション

本市でまちづくりに参画する方々をゲストに招いたクロストーク

- 4 対 象 35名 (詳細は別紙「チラシ」を参照ください)
- 5 申込み 以下の申込フォームから、3月15日(金) 午後5時までにお申込みください。



申込フォームはこちら

<https://pro.form-mailer.jp/fms5210af49304969>

市ウェブサイト
にアクセス
できます。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/130/93201.html>



【こおりやま公民協奏エリアプラットフォーム】

郡山駅周辺において、民間事業者・地域団体・地域住民・行政等が一体となり、エリアの価値向上と持続可能な圏域の創生に資することを目的として、令和4年12月に立ち上がった団体になります (事務局は本市指定第1号都市再生推進法人の一般社団法人ブルーバード)。

関連事業として、若者居場所づくり社会実験 (市内高等学校等の生徒と連携しながら公共空間などの利活用を検証) と電動キックボード社会実験 (導入の効果等を検証) を実施しました。

<詳細は裏面を参照ください。>



2024 (令和6) 年に郡山市は市制施行100周年を迎えます!!

ひらけ 未来へ こおりやま

■ こおりやま公民協奏エリアプラットフォーム概要

目的

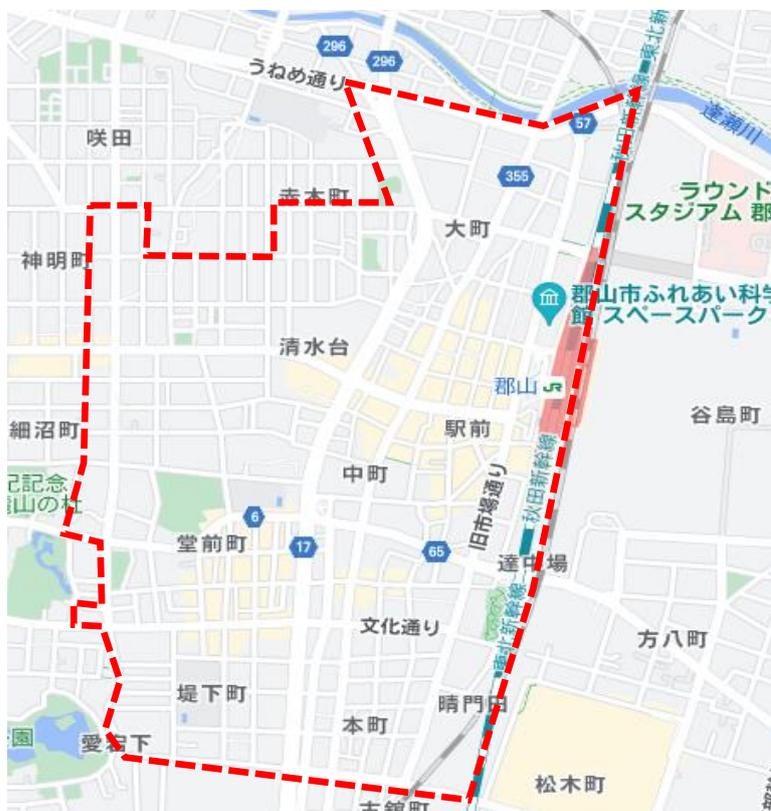
ウォークラブルで滞在快適性の高いまちづくりに関することを協議しながら、イノベーションや都市間連携の中核拠点としての機能を強化することにより、エリアの価値向上と持続可能な圏域の創生に資することを目的としています。

今年度の活動

郡山駅西口エリア（下図参照）において、官民連携により一体となって継続的なエリアマネジメントの取り組みを推進していけるようにするため、以下の取組を実施しました。

- エリアプラットフォーム会議の運営（月1回程度実施）
- 市民を対象にした勉強会（第1回は7月に開催） ※今回のイベントはこちらになります。
- 対象エリアの将来像を明確にした未来ビジョンの策定（令和6年度末予定）に向けた基礎調査（来訪者・事業者・学生へのアンケート調査及び空家調査の実施）
- 若者居場所づくり社会実験（企画提案から運営までを市内の学生と連携しながら公共空間等の利活用を検証する社会実験）
- 電動キックボード社会実験（新たなモビリティの安全性や有効性検証及びまちなか活性化を目指す社会実験）

■ 郡山駅西口エリア図





飯石 藍氏 基調講演

まちの多様なひとと 作り・育むまち



日時 | **2024年3月17日(日)**
13:00 → 15:30 (開場 12:30)

定員
35名
先着順

会場 | **市民交流プラザ 7階 和室**
〒963-8002 福島県郡山市駅前2丁目11-1(ビッグアイ7階)

入場 | **無料** ※駐車料金については各自ご負担願います。

内容 | **第1部 飯石さん基調講演**
第2部 こおりやま まちづくりディスカッション
郡山でまちづくりに参画する方々をゲストに招き、
郡山でのまちづくりについてのクロストークを行います。

講師紹介

公共R不動産
メディア事業部マネージャー
株式会社nest取締役

飯石 藍 Ai lishi



公共空間にまつわる実践型メディア「公共R不動産」にて、公共空間活用のリサーチ&情報発信、発注のプロセスデザイン、「公共空間逆プロポーザル」など、公共空間のクリエイティブな活用に向けた様々な事業を企画推進。

また、豊島区の南池袋公園・グリーン大通りを中心とした社会実装プログラム「IKEBUKURO LIVING LOOP」にて、社会実験をハード整備や都市政策につなげ、公共性・寛容性あふれるパブリックスペースを生み出すべく地元企業と協業して推進中。共著書に『公共R不動産のプロジェクトスタディ 公民連携のしくみとデザイン』(学芸出版社)。豊田市駅東口まちなか広場選定委員/評価委員(2018年～)、茨城県:偕楽園魅力向上アクションプラン検討委員(2019年)、山陽小野田市:LABVプロジェクト事業パートナー選定委員(2021年)・グッドデザイン賞審査委員(2021年～) など

参加をご希望の方は、右のQRよりお申し込みください。

〆切: 2024年3月15日(金) 17:00まで

※募集人数に達した場合は、応募を締め切りとさせていただきます

